

令和7年度 県アレルギー疾患医療拠点病院事業計画

病院名	独立行政法人国立病院機構相模原病院
所属名	臨床研究センター
担当者氏名	海老澤 元宏
連絡先(電話番号)	042-742-8311

1. 病院相互の連携及び診療連携体制の構築について

令和7年度 事業内容等	(参考) 令和6年度事業 実施状況等
●オンライン医療相談（医師対象） 重症例や診断困難例など専門性の高いアレルギー疾患医療の診断・治療に関する医療機関からの相談にオンライン上で対応する。 ●成人食物アレルギー診療機関情報 成人の食物アレルギー患者の受診医療機関探しをサポートすることを主な目的に、日本アレルギー学会専門医を対象に調査を実施し、結果を食物アレルギー研究会のホームページ上に公開した。 (https://www.foodallergy.jp/adult-fa/)	●オンライン医療相談（医師対象） 実施件数/2件 相談内容/・小児のその他（舌下・皮下免疫療法、原因不明のアナフィラキシーなど） ・成人の喘息や気道疾患 ●成人食物アレルギー診療機関情報 調査実施に向けた準備を進めた。

2. 患者やその家族、地域住民に対する適切な情報の提供

令和7年度 事業内容等	(参考) 令和6年度事業 実施状況等
●アレルギー医療電話相談 アレルギー疾患を有するものや、その家族の悩みや不安に対し、生活の質の向上を図ることを目的とした相談窓口。小児アレルギーエデュケーターおよび経験豊富な看護師が対応。 毎週火曜、水曜（祝日・年末年始除く）の10時～12時、13時～15時 ●「第32回神奈川県アレルギー週間 講演会・患者相談会」 日程：2026年3月8日（日）（予定） 場所：横浜新都市ビル（そごう）9階、規模：約60名（予定） 内容：食物アレルギー他に関し、アレルギーの状況や対応方法の啓蒙活動と相談受付。 ●食物経口負荷試験 実施状況調査 食物経口負荷試験の令和6年度実施数について、日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設および日本小児科学会専門医研修プログラム 基幹施設・連携施設を対	●アレルギー医療電話相談 相談件数：1日平均 2.38件 （期間令和6年4月～令和7年3月 相談件数241件、実施日数101日） 最多相談内容：小児・成人とも／食物アレルギー ●「第31回神奈川県アレルギー週間 講演会・患者相談会」 2025年3月15日（土）に横浜市開港記念会館にて、約50名が参加し、海老澤元宏医師による講演「大人も子どもも知っておきたい食物アレルギー対策」と患者様相談会が催された。 ●食物経口負荷試験 実施状況調査 令和5年度実施数について、日本小児科学会専門医研修プログラム 基幹施設・連携施設を対象に調査し、その情報を公開した。

象に調査し、その情報を公開する。 (https://www.foodallergy.jp/ofc/)	
---	--

3. 医療従事者や保健師、栄養士、教職員等に対する研修等

令和7年度 事業内容等	(参考) 令和6年度事業 実施状況等
●アレルギー疾患に関する医療の質の向上等を目的とした研修 ・成人、小児アレルギーB研修(1週間または2週間の診療の基礎を学ぶ研修) ・オンライン動画研修(アレルギー中心拠点病院医師による講義・手技動画を配信) ●「第19回相模原臨床アレルギーセミナー」 日程：2025年8月1日(金)～9月1日(月) 開催方法：Web開催にて34名の講師による全45プログラムと35プログラムの確認テストを実施。 参加者：全国より医師等437名。 ●「第26回食物アレルギー研究会」 日程：現地 2026年2月15日(日) WEB 2月下旬予定	●アレルギー疾患に関する医療の質の向上等を目的とした研修 ・B研修・・・9名参加(1週間研修7名、2週間研修2名) ・オンライン動画研修・・・月平均/視聴動画数50.8件 視聴者数5.58人(令和6年4月～令和7年3月) ●「第18回相模原臨床アレルギーセミナー」 日程：2024年8月1日(木)～9月2日(月) 開催方法：Web開催にて33名の講師による全34プログラムと確認テストの実施。 参加者：全国より医師等422名、神奈川県より41名。 ●「第25回食物アレルギー研究会」 日程：現地 2025年2月9日(日) WEB 2月14日(金)～3月2日(日)

4. 県内のアレルギー疾患の実情を把握するための調査等

令和7年度 事業内容等	(参考) 令和6年度事業 実施状況等
●乳幼児期発症の成人食物アレルギーの実態調査実施に向けた準備(令和8年度予定)	●成人食物アレルギーの有症率調査 ネットリサーチによる有症率調査を実施。 ※都道府県別の解析は実施していない

5. 学校等に対する医学的見地からの助言等

令和7年度 事業内容等	(参考) 令和6年度事業 実施状況等
相模原市・横浜市教育局委員会への相談・助言	相模原市、横浜市教育局委員会の学校のアレルギー対応に関する相談・助言。 茅ヶ崎市教育委員会における幹部職員対象の講演会

6. その他の事業（任意記載）

令和7年度 事業内容等	(参考) 令和6年度事業 実施状況等
●研究事業 厚生労働科学研究費補助金（免疫・アレルギー疾患政策研究事業）「移行期成人期における食物アレルギー診療の確立に資する研究（25FE1001）」研究代表者 海老澤元宏 厚生労働行政推進調査事業費補助金（免疫・アレルギー疾患政策研究事業）「アレルギー疾患対策に関する行政施策の評価に資する研究（25FE2001）」研究代表者 海老澤元宏 ●食物アレルギー研究会事務局業務 研究会 年1回開催、会誌 年2回発行、会員数 730 名	●研究事業 厚生労働行政推進調査事業費補助金（免疫・アレルギー疾患政策研究事業）「成人の食物アレルギー診療の確立に資する研究体制構築を目指す研究（24FE2001）」研究代表者 海老澤元宏 厚生労働行政推進調査事業費補助金（免疫・アレルギー疾患政策研究事業）「各都道府県におけるアレルギー疾患医療連携体制構築に関する研究（22FE2001）」研究代表者 海老澤元宏 ●食物アレルギー研究会事務局業務 研究会 年1回開催、会誌 年2回発行、会員数 720 名

7. 県拠点病院としての取組について（年度ごとの取組にかかわらず記載してください。）

・国の拠点病院として行っている各種事業を神奈川県において展開していく（教育研修＜実地・オンライン＞・電話相談事業など） ・対面での相談事業（アレルギー週間） ・神奈川県内の重症アレルギー疾患患者の積極的な受け入れ ・病診連携の推進
--